

仙台医療福祉専門学校
令和3年度 学校関係者評価報告書

令和4年6月

学校法人 北杜学園
仙台医療福祉専門学校

◆ 令和3年度 学校関係者評価について

学校法人北杜学園 仙台医療福祉専門学校は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づいた評価項目に沿って実施・作成した、「令和3年度自己点検・評価報告書」の結果について、学校関係者評価委員会を開催し、学校関係者評価を実施いたしました。

本校に関係の深い方々から幅広くいただいたご意見・ご提言を評価項目毎に要約し、本報告書に取りまとめました。「令和3年度自己点検・評価報告書」と共にご覧ください。

関係の皆様からいただいた貴重なご意見・ご提言は今後の改善策に盛り込み、学生により良い教育と環境を継続的に提供し、常に質の高い専門職業人を養成してまいりたいと存じます。

令和4年6月
学校法人北杜学園
仙台医療福祉専門学校
校長 鈴木 一樹

◆ 学校関係者評価委員会 評価委員

氏名	選出区分	所属・役職
とがみ けんいち 戸上 謙一	関係施設	有限会社 ファーマシーすず 統括本部 統括部長
てらしま ゆういち 寺島 裕一	関係施設・卒業生	仙台厚生病院 医事部 次長
きたむら てつじ 北村 哲治	業界団体	仙台市薬剤師会 会長
すがさわ まさや 菅澤 昌也	関係施設・卒業生	医療法人 松田会 介護保険部 部長
こいずみ のぶやす 小泉 敦保	関係施設	株式会社 バイタルケア 代表取締役社長

評価項目	(1) 教育理念・目標
①	理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）
②	学校における職業教育の特色は何か
③	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか
④	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか
⑤	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・各コースの先生方に実際に現場に入っただき、貴校のOBがどのような業務を求められ働いているのかを見てもらえれば、将来の目指す社会人像が明確になるのではないかと。</p> <p>・コロナ過により、理念等の周知が書面となっているが、感染状況を確認しながら周知機会を模索し、生の声で伝える方法を検討してほしい。</p> <p>・介護福祉士養成において、3年連続合格率100%を達成され、これまでの国家試験対策が良い結果と繋がっていると感じる。留学生クラスでも、昨年と同様に5名の合格者の報告を受け、職業教育の特色が出ていると評価する。</p> <p>・社会福祉学科において、「福祉系短大等2年」の適用を受けたことや、社会人を対象とした社会福祉士養成通信課程の修業期間を短くする取り組みが、社会ニーズ等を踏まえた学校の将来構想に合致するものと評価する。</p> <p>・社会福祉学科が「福祉系短大等2年」の適用を受けたことは、社会福祉士を目指す方への最大のアピールポイントになると思う。是非4年制大学との差別化を図った生徒募集に活かして頂きたい。</p> <p>・留学生の介護福祉士合格者を5人輩出したことは非常に喜ばしいことだと思います。今後も多くの合格者を輩出できるよう教育体制や生活環境などの整備をブラッシュアップして頂きたい。</p> <p>・社会福祉士養成通信課程の就業期間が1年6カ月に変更する件、社会的ニーズを的確に捉えていると思います。是非受講生募集に力を入れ強力で推進して頂きたい。</p> <p>・介護人材確保における外国人の介護福祉士資格取得ニーズは確実に増加が見込めると思います。合格率が高まれば海外からも選ばれる学校になるのではないかとと思います。</p>	

評価項目	(2) 学校運営
①	目的等に沿った運営方針が策定されているか
②	事業計画に沿った運営方針が策定されているか
③	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
④	人事、給与に関する制度は整備されているか
⑤	教務・財務等の組織設備など意思決定システムは整備されているか
⑥	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか
⑦	教育活動に関する情報公開が適切になされているか
⑧	情報システム化等による業務の効率化が図られているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・ SIF・ICT プロジェクトを立ち上げられたことは素晴らしいと思います。学生とのコミュニケーションや日常生活のフォローも含め活用していけるようになればいいのかと思います。学生も含めたプロジェクト作りを推進してほしい。</p> <p>・ 情報のシステム化として、ICT を活用した授業にとどまらず、学生指導、支援サービス向上へ向け、各学科を横断したプロジェクトチームの立ち上げが素晴らしいと感じます。自己評価にもあるとおり、職員の ICT スキルの向上により、業務の効率化が図れ、感染症の流行時等にも学びを止めない体制の構築によって、学生の満足度アップと学生募集につながることを期待する。</p> <p>・ 人事考課制度における教職員の評価について、学校内部の方の評価にプラスして、授業の方法や人に教える技術などについて、社外の教育関係者や一般企業の育成担当など外部の方からも評価をして頂く仕組みを検討されても良いのではないかと思います。</p> <p>・ 「SIF・ICT 活用プロジェクト」の立ち上げは非常に良い事だと思います。どの企業もコロナ過という環境変化への対応として業務再構築を行っており、ICT 活用を促進して成果を出しつつあります。是非とも今後の活発なプロジェクト活動と早急な対応、成果を期待したい。</p>	

評価項目	(3) 教育活動
①	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
②	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
③	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
④	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
⑤	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか
⑥	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置付けられているか
⑦	授業評価の実施・評価体制はあるか
⑧	職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか
⑨	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか
⑩	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置付けはあるか
⑪	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
⑫	関連分野における業界との連携において優れた教員（本務・兼務含め）の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか
⑬	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか評価委員からの評価・意見
⑭	職員の能力開発のための研修等が行われているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・ 今後は Web 授業と対面授業のハイブリットの編成になっていくと思われる。どうしても Web だと一方通行になりがちなので、アンケート機能などを使いながら双方向に参加できる授業が求められるかと思う。</p> <p>・ ドラックストア関連では、販売実績やノルマ、予算達成なども求められてくるかと思います。実績管理などの数字の読み方も触れる機会があればいいのかと思います。（達成率、対前年比、シェア%・・・など）</p> <p>・ 実習については、コロナ過により受け入れを制限されてきたが、今後は受け入れ可能な実習先も増えていくと思われる。実習前後の学生の生活状況や、行動歴なども把握し、こまめに実習先へのアプローチを行い、学生のために実習先の確保をお願いしたい。</p> <p>・ 介護福祉学科のカリキュラム変更により、「人間関係とコミュニケーション」の教育が増えているが、チームマネジメントの基礎的な知識を理解し、チームで働く能力を養う為に、実践的な教育を行っていることが職業教育の視点に立っていると評価する。</p> <p>・ コロナ禍における実習先の確保は非常に大変だったと思う。今後もこのような実習先確保（実習時間確保</p>	

含む) が困難になる可能性も勘案して、ICT 等を駆使し実際の現場が画面越しに体験できる実習ツールの検討(ロールプレイングの参考となる) やその協力施設の確保など、教職員の負担を出来るだけ少なくしながらも学内実習の充実を図れるような検討をして頂きたい。

・若い教職員の育成、確保は学校存続にかかわる重大かつ早急に対応すべき懸念事項だと思います。専門組織を立ち上げて具体的な取り組みができるよう検討して頂きたい。

評価項目	(4) 学修成果
①	就職率の向上が図られているか
②	資格取得率の向上が図られているか
③	退学率の低減が図られているか
④	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか
⑤	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・ 今後は Web 面談のニーズが増えてくると思います。Web では対面に比べ印象がうまく伝わらないことが多いので Web 面談慣れしておくことも重要である。</p> <p>・ 卒業生とのつながりを継続して保つことはなかなか難しいことと思います。カギになることは、担任の先生と卒業生との関係性である。担任の先生が時々電話連絡を取るなど能動的に動かれるしかないと思います。卒業生は待っていても目的がなければ訪ねてこない。</p> <p>・ Web による面接は、しばらくは主流となるが、人材を確保するにあたり対面での面接も重要と考える施設(就職先)も存在する。Web 面接、対面での面接、両方の指導を充実させていってほしい。</p> <p>・ 介護福祉学科でのダブル担任制を導入したことで、留学生へのきめ細かな対応が可能になり、教員の負担軽減になったと感じる。ダブル担任制は、日本人の学生にとっても、日々の学習や実習環境にも良い影響があると思うので、今後も退学率の低減に繋がる取り組みと評価する。</p> <p>・ 留学生が多い介護福祉学科でのダブル担任制が効果を発揮しているとのことであるが、全国の先進的な地域での取り組み事例として義務教育の現場でも複数の教職員で授業を行うなど精神的に問題を抱える学生への対応も行われているようなので、他科でもダブル担任制や複数の教職員によるきめ細かな授業への取り組みなど幅広く検討して頂きたい。</p>	

評価項目	(5) 学生支援
①	進路・就職に関する支援体制は整備されているか
②	学生相談に関する体制は整備されているか
③	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか
④	学生の健康管理を担う組織体制はあるか
⑤	課外活動に対する支援体制は整備されているか
⑥	学生の生活環境への支援は行われているか
⑦	保護者と適切に連携しているか
⑧	卒業生への支援体制はあるか
⑨	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
⑩	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・複数の先生が役割分担できていることは、昨今のハラスメント問題も含め良い取り組みだと思う。</p> <p>・地域包括支援センターなどが主催する地域のオレンジカフェ（認知症カフェ）などの場でも、学生ボランティアの参加を時々見かける。人間性を育てたり、対人コミュニケーション力の育成にもなるほか、多くの医療、介護関係者との接点も持て就職活動にもメリットがあると思う。</p> <p>・様々な奨学金制度を案内でき、サポートを行っていることを評価する。今後も引き続き経済的に困難を抱える学生の支援体制に取り組んでもらいたい。</p> <p>・学生の生活環境への支援において、学生ラウンジの設置や学生が利用できる給湯設備、校内の WI-FI 環境が整備され、学校生活に集中できる環境の構築に向けた取り組みを評価する。また、以前から行っている学園グループの不動産会社が安全な物件の紹介・斡旋することで、他県から来た学生にとっても、安全な学生生活に繋がっていると感じる。</p> <p>・学生相談室について、まだまだ担任が相談に乗っているケースが多いのではないかと想像しております。学生相談室は担任が抱え込み過ぎないために有効な手立てだと思うので、学生相談室での受け入れ体制の充実を検討して頂きたい。</p> <p>・介護、福祉分野はスキルアップや環境変化を求め転職が多い業界なので、再就職先を探している卒業生が多いと想像する。既卒者の同窓会等による現状の把握と、学校側の再就職支援について同窓会等を通じて積極的に発信を行えば、より良いマッチングが期待できるのではないかと。</p>	

評価項目	(6) 教育環境
①	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
②	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか
③	防災に対する体制は整備されているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・防災訓練は、できる限り参加型の避難訓練等を行うことにより、実のある訓練になると思われるので、コロナ過等の状況を確認しながら実施できる方法を模索していただきたい。</p> <p>・他の専門分野の学生との交流機会を設けてはどうか。</p> <p>・施設・設備では、プロジェクターの変更や学生の要望に対応し、ホワイトボードに更新するなど、今後の教育に十分対応できるよう整備がされていると感じる。また、介護実習室や入浴実習室もリニューアルしたことで、現在の介護現場に近い状態での実習が行えることに、施設で働く者として評価したい。</p> <p>・防災だけでなく様々なリスクに対応する必要がある。中小企業庁が企業のリスクマネジメントとしてBCP作成を呼びかけており、介護業界では2024年4月から義務化されるため、現在急ピッチで作成に取り掛かっている企業が多くある。学校運営のBCPを作成していないのであれば、リスクマネジメントの一環としてBCP作成を検討されても良いのではない。</p>	

評価項目	(7) 学生の受入れ募集
①	学生募集活動は、適正に行われているか
②	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
③	学納金は妥当なものとなっているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・オンライン学校説明会はこのご時世とても有用だと思います。</p> <p>・年次の学生募集は、年々厳しくなっていると思われるので、短期集中で資格が取得できるものや、社会人向けの学生募集ができないか検討してみたいかでしょうか。</p> <p>・学生の受け入れに繋がる募集活動については、ホームページ・SNSで分かりやすく記載し、情報が提供できていると感じる。ここ2年間のコロナ禍で始めたオンラインの活用、個別相談会の開催、感染予防に努め学生募集活動が継続でき、オープンキャンパスでは、保護者の皆様にも情報提供を行い、安心に努めた対応を評価する。</p>	

評価項目	(8) 財務
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
③	財務について会計監査が適正に行われているか
④	財務情報公開の体制整備はできているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・過去3か年度の収支差額黒字は健全経営の象徴でもあるので、引き続き安定した推移を期待いたします。</p> <p>・財務については、過去3か年度にわたり、安定した財務基盤を有していることもあり、情報も開示も学園ホームページにて公開されているので、広く社会に説明責任が果たされていると評価する。</p>	

評価項目	(9) 法令等の遵守
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
③	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
④	自己評価結果を公開しているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・法令等の遵守は、学園組織の中に内部監査室が設置され、自己点検の結果を基に、指摘事項があれば、改善計画書を作成し、早期是正に繋がっていると感じます。また、学園ホームページにて、自己点検・評価結果を公開していることで、法令等の遵守への取り組む姿勢を評価する。</p>	

評価項目	(10) 社会貢献・地域貢献
①	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
③	地域に対する公開講座、教育訓練（公共職業訓練等）の受託等を積極的に実施しているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・地域包括支援センターなどが主催する地域のオレンジカフェ（認知症カフェ）などの場でも、学生ボランティアの参加を時々見かける。人間性を育てたり、対人コミュニケーション力の育成にもなるほか、多くの医療、介護関係者との接点も持て就職活動にもメリットがあると思う。</p> <p>・ボランティア活動について、積極的な支援と理解が感じられ、社会貢献、地域貢献に努めていることを評価いたします。</p> <p>・将来、社会に出た時に、営業活動でない地域貢献について、考える機会を与えては如何でしょうか。日常の店舗での業務の中からでも地域の環境改善や人々の健康に奉仕するチャンスは沢山あることを知ることが大事である。</p> <p>・教育支援や施設を活用して、講習会や研修会の会場の提供や、教員の派遣も積極的に行うことで、社会貢献・地域貢献に繋がっていると感じます。また、学生のボランティア活動についても、人材の育成を目的とした活動にすることで、活動が行いやすい環境作りができていると評価する。</p> <p>・地域や社会への貢献として教育資源の提供はとても意義あることだと思うので、是非継続して頂きたいと思う。</p> <p>・学生のボランティア活動は地域貢献という社会的意義があるだけでなく、学生自身の社会経験や就職先の検討など幅広く価値があるものだと思う。学校として今後も積極的に支援して頂きたい。</p>	

評価項目	(11) 国際交流
①	留学生の受入れについて戦略を持って国際交流を行っているか
②	受入れにおいて適切な手続き等がとられているか
③	学習成果が評価される取組を行っているか
④	学内で適切な体制が整備されているか
評価委員からの評価・意見	
<p>・交際交流としては、ここ数年留学生の受け入れも増え、日本での生活に馴染む取り組みとして、日本の文化やルール、生活習慣の理解を学外演習の実施等で、多面的な視点で指導が行えていると感じます。また、留学生の日本語能力試験に向け、奨励金制度を設け、学習成果が評価される取り組みを進めている点を評価する。</p> <p>・日本は少子高齢化による人口減少が続いており、学校経営におけるインパクトは大きいものがある。日本人だけをターゲットに学生を募れば競争が激化し対応に苦慮すると思う。今後日本も欧米諸国のように様々な分野で多様化が促され、学校選択もその一つになると思われるので、そういう意味で日本人からも外国人留学生からも選ばれる学校作りを検討していただきたい。</p>	